



The Coca-Cola Educational &
Environmental Foundation

報道関係各位

2010年6月10日
財団法人コカ・コーラ教育・環境財団

コカ・コーラ教育・環境財団 大学ネットワーク事業
**6大学の環境・教育プログラムに支援を拡大
生物多様性をテーマに『コカ・コーラ学生環境サミット』を展開**

財団法人コカ・コーラ教育・環境財団（所在地：東京都港区 理事長：末吉紀雄）は、「環境マインドを持った次世代のリーダー」の育成を目指す大学ネットワーク事業を拡大し、6大学の環境・教育プログラムを支援いたします。さらに6大学に所属する学生を組織し環境問題を討議する「コカ・コーラ学生環境サミット」を主催いたします。

当財団の大学ネットワーク事業は、2008年度より「環境マインドを持った次世代のリーダー」育成を目指し、東海大学、東京学芸大学においての寄附講義を中心とした環境・教育プログラム支援活動を実施して参りました。

2010年、愛知県名古屋市で開催される生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）を10月に控え、日本における環境意識と行動に世界中からの注目が集まります。当財団は、「環境マインドを持つ次世代リーダー」の育成を緊急かつ重要な課題と捉え、大学ネットワーク事業の支援を拡大いたします。

東海大学、東京学芸大学に加え、同志社大学においては、当財団講師による環境リーダー育成プログラムの寄附講義を実施いたします。講義では、新たな環境教育ツールの研究開発を通して、受講生に構想力・企画力、チーム内外の合意形成を得ながらチームをマネジメントする能力を身に付けていきます。

また、慶應義塾大学、東京大学が実施する環境・教育プログラムや、早稲田大学の学生団体による環境・教育活動への支援を実施し、次世代リーダーの育成に寄与いたします。

さらに初の取組みとして、環境問題に取り組む強い意思と主体的に行動する力を持つ人材育成を強化するため、「コカ・コーラ学生環境サミット」を主催いたします。大学ネットワークに参加している6大学所属の環境マインドを持つ、学生で組織し、人間の生存、経済・文化的活動全ての基盤である『生物多様性』をテーマに活発な意見交換・議論を展開、活動の集大成として提言をまとめ発表を行います。尚、当サミットの活動には日本コカ・コーラ社魚谷雅彦会長もこの趣旨に賛同し、同サミットのアドバイザーとして就任いたします。今後、魚谷会長自身がグローバル企業で培ってきた経験などをもとに、学生達の指導とともに、ディスカッションなどにも参画してまいります。

財団法人コカ・コーラ教育・環境財団では、今後も大学ネットワーク事業をはじめとした社会貢献事業の展開に努め、「心豊かでたくましい人づくり（Healthy Active Life）」を理念に、国際社会が求める青少年の育成と彼らを取り巻く地域社会を支える人材育成を目指してまいります。

**本資料は、文部科学省記者会、環境省記者会、東商記者クラブ、
農政記者クラブ、農林記者会にて配布しております。**

<大学ネットワーキング事業 概要>

「環境マインドを持った次世代のリーダー」育成を目指し、2008年より実施してきた「環境教育」をテーマにした寄附講義を開設するなど、大学生による様々な環境への取組みの支援事業。

■ コカ・コーラ学生環境サミット

参加大学：慶應義塾大学、東海大学、東京学芸大学、東京大学、同志社大学、早稲田大学
概要：要：コカ・コーラ大学ネットワーキング参加大学学生で組織された、環境をテーマに次世代に向けた議論を実施する。本年度は、生物多様性を主要議題とし、意見提言に向けて活動する。

■ 大学の環境教育支援プログラム

慶應義塾大学	
プログラム名：	福澤諭吉記念文明塾 地球環境プロジェクト コカ・コーラ教育・環境財団支援 環境教育プログラム
概要	要：未来貢献の志のもと、自律した個人が相互に学び、刺激しあうことのできる場である福澤文明塾の特別プログラムとして実施。環境リテラシーの向上を図りながら、新しい持続可能な社会のビジョンを描き、ビジョン実現に向けた戦略を立て、自ら行動することのできる、社会変革を導くイノベーターの育成を目指す。
東海大学	
プログラム名：	東海大学寄附講座
概要	要：講義科目「環境教育論」では、多彩なゲストによる講義と一般向け公開講座を実施するほか、演習科目「環境保全演習」では、北海道栗山町の雨煙別小学校 コカ・コーラ環境
東京学芸大学	
プログラム名：	東京学芸大学寄附講義
概要	要：大学教員や専門家をゲストスピーカーに迎えて環境に関する講義を行う他、学外を対象とした公開講座やフィールドワークも実施する。
東京大学	
プログラム名：	コカ・コーラ×東京大学 環境リーダー育成プロジェクト Coca-Cola Young Environmental Leaders Summit
概要	要：東京大学アジア環境リーダー育成プログラム 及び 海外共鳴拠点大学、北海道大学から学生が集う環境リーダーサミット。 企業の社会的責任をテーマとし、持続可能な社会の実現に向けた新たな企業のCSR 戦略について提言を行う。 日本コカ・コーラ社が北海道栗山町で実施している雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスの事例、栗山町の実態のヒアリング調査を元にした議論も展開。 (留学生、海外学生を含め 16 の国と地域から集う。議論・提言は全て英語)
同志社大学	
プログラム名：	環境教育教材制作プロジェクトー環境マインドを持った次世代リーダーの育成
概要	要：小学生を対象とした環境教育ツール作成を通じ、構想力・企画力、チーム内外の合意形成を得ながらチームマネジメント能力を身に付ける。小学校やその他施設の視察・体験学習、北海道の雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウスでの合宿を行う他、環境教育教材作成の企画書は作成後、大学・企業関係者へのプレゼンテーションを行い、最終的に制作された教育教材は小学校の出前授業で実践し、広く普及を狙う。
早稲田大学	
プログラム名：	日本の農山村活性化プロジェクト
概要	要：学生団体「環境ロドリゲス」に所属する学生による、日本の農山村を活性化するための活動プランの支援。

参考資料

財団法人 コカ・コーラ教育・環境財団 概要

名称：財団法人コカ・コーラ教育・環境財団
英字名称：The Coca-Cola Educational & Environmental Foundation
監督行政：文部科学省
許可日：2007年6月25日
理事長：末吉 紀雄
所在地：東京都港区六本木 6-2-31
ホームページ：<http://www.cocacola-zaidan.jp/index.html>
概要：財団法人コカ・コーラ教育・環境財団は、2007年6月に37年継続していた日本コカ・コーラボトラーズ育英会と14年継続していたコカ・コーラ環境教育財団の事業を継承し、一元的に運営、推進できる母体として設立されました。心豊かでたくましい人づくり（Healthy Active Life）を理念とし、環境教育、教育支援、スポーツ教育を柱とした貢献事業を企画、提供することにより、国際社会が求める青少年の育成と、彼らを取り巻く地域社会を支える人材の育成を通じ、豊かな国際社会の形成及び国際親善に寄与することを目的に多様な事業を展開しています。

主な事業内容：

■環境教育

環境教育を通じて地域社会、さらには国際社会において次世代リーダーとなる人材育成の支援を目的とした事業を実施しています。

ー雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス

北海道夕張郡栗山町の廃校を、環境教育などを行う宿泊型体験施設「雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス」として再生。同施設を拠点に、栗山町の豊かな自然環境のン香アで環境教育活動を展開し、次世代を担う青少年の育成を目指します。大学ネットワーク事業でも、自然体験プログラム実施等活用予定です。



ーコカ・コーラ環境教育賞事業

環境ボランティア活動の助成・支援を通して環境教育・環境保全活動を促進することを目的に、1994年に創設されました。以来、17年にわたり、環境教育に関する活動が顕著である団体・個人を顕彰しています。2009年より、小中学生を対象にした地域社会の環境教育に関する活動実績を顕彰する「活動表彰部門」と、高校生および大学生による環境保全・環境啓発に寄与する新しい企画を支援する「次世代支援部門」の2部門で実施しています。

■奨学支援

青少年に対する教育支援 次世代を担う青少年の育成を目的に、奨学援護と国際的な交流の機会を提供していきます。

ー大学生に対する奨学金の給付

経済的理由で進学困難な優秀な青少年を地域社会に貢献できる人材に育てるために、1966年にスタートした（財）コカ・コーラボトラーズ育英会による奨学金事業。1970年には全国のボトラー各社と日本コカ・コーラが共同で毎年全国から推薦された成績優秀な高校生に、大学在学期間中奨学金を授与しています。

■スポーツ教育

教育・スポーツ分野における次世代育成、指導者育成事業として全国の青少年を対象に、スポーツを通じた次世代の育成と指導者育成を目的とした事業を行っていきます。

ー高野先生に学ぼう！コカ・コーラかけっこアカデミー

2009年は9月20日に、岩手県営運動公園陸上競技場（岩手県盛岡市）にて、県内の小学生と指導者を対象に参加を募集し、開催いたしました。